

茨高
茨中

春 秋

発行
茨高・茨中 P T A
代表 紺谷 智則
編集
茨高・茨中文化広報委員会
水戸市八幡町16-1
電話 029(221)4936
茨高・茨中公式ホームページ
<http://www.ibaraki-jsh.ed.jp>
印刷 いばらき印刷(株)



卒業にむけて
PTA会長 紺谷 智則

茨城中学校・高等学校の三年生の皆さん御卒業おめでとうございます。入学時から行動制限、行事の中止、リモート授業等、誰もが経験したことのない状況下で、三年間勉強、部活動、校外活動に力を入れ、楽しい学校生活を満喫して、いよいよ卒業を迎えられます。

この三年間で大切なものを入れることができたでしょうか？社会に出てからは決して手に入れることが出来ないお宝を皆さんは三つ手に入れました。最初に手に入れたのは同じ校舎で学んだ「友人」です。中学高校のご学友は一生の「友人」であり、茨城中学高校の卒業生はその絆や団結力が大変強く感じます。二つ目は「恩師」との出会いです。その出会いが自分の人生に大きな影響を与えてくれたり、価値観を変えたりします。最後に「エピソード」です。卒業してから何十年後に再会した「友人」や「恩師」と笑える「エピソード」を決して忘れないでください。これから母校を巣立つことで「友人」、「恩師」とは離れ離れになりますが、大きな夢や希望を抱いて色々な経験をし、人一倍成長することを期待しております。新たに人との出会いや「エピソード」を楽しみに

に幸先の良いスタートを切りましょう。

前号で紹介したT教授の「遊び心」の影響を受け、T教授研究室に所属しました。最初の第一声は「来るグローバル時代に必要な三つの要素は？」でした。英語やドイツ語、中国語など思っていましたでしたがその答えは予想に反していました。一つ目は「コントラクトブリッジ」でした。「世界で一番ポピュラーなカードゲームがプレーできない者は研究者にあるまじき。」オークション、ビットコイン、プレアの仕方を、半年間研究を余所に確率論を基に指導を受けました。次はスピーチのテクニクです。ドラマや映画を例に挙げて、悪い例は最後まで犯人が分からないようなサスペンスドラマであり、聴衆が安心して最後まで話を聞かない事。良い例は最初に犯人が出て来る「刑事コロンボ」で最後まで安心して聴衆が話を聞いてくれるとの事。ジョークも加える「遊び心」が大事で、英語で笑いを取るには大変苦労しました。最後に欧米の文化はレディーファーストの国で、日本古来の女性が男性の三歩後ろを歩く、という文化は通じない事。卒業してから十余年後披露宴の祝辞をお願いに



立ち向かう楽観主義

校長 梶 克治

あがった時に、「新婦が主役で君は目立つべからず」と言われ「遊び心」をT教授から学び終

える事となりました。(一三九号につづく)

ふと指を折って数えてみて、この三月、自分が茨城高校を卒業してちょうど四十年になることに気づきました。振り返ると、四十年は長かったような気もするし、あつという間だった気もします。中学、高校時代のおぼろげな記憶をたどるとき、浮かんでくるのはなぜか春の光の中の情景が多い。あるいはそんなふうに記憶を作り変えてしまっているのかもしれない。中学、高校時代は、きっと人生の中の春の日だまりのようなものなのでしょう。

アメリカの心理学者マーティン・セグリマン博士は、楽観主義のメリットについて述べています。ビジネスマンやスポーツ選手、研究者や教育者、芸術家など創造的な職業に就いている人たちが調査すると、悲観的な人にくらべて楽観的な人のほうが成功する確率が高い、というのです。考えてみると、なるほどどうなずけるのではないのでしょうか。私たちは何か不都合な現実に出会ったとき、無意識

きつと何とかなるさ」とつぶやくことで少しだけ心が明るくなります。前を向く勇気が芽生えるはずですが、もしも君がそうしただけならば、それを「夢」とか「希望」とか名付けてもかまいません。

以前、何かの本で「生涯で最も美しい朝はいつか？」という問いに出会いました。「美しい朝」はいくつか思い浮かぶのですが、それが「生涯で最も美しい」か、といわれると自信がありません。そこでこう考えました。朝、目覚めて窓を開け空を仰いだとき、「もしかしたら今日が、生涯で最も美しい朝かもしれない」と思ったら、その日を意味ある一日にすることが出来るのではないかと。

創立者、飯村丈三郎先生はその生涯の最後の仕事として、未来に夢を託し、本校を創設されました。報恩感謝の教えは君たちの中に結実し、これからも常に君たちとともにあります。よい人生を歩んでください。卒業おめでとう。



高校卒業おめでとう



Beyond Your Comfort Zone!
高校三年学年主任 木村 智樹

本日、皆さんの晴れの舞台を、お祝いすることができて、大変光栄です。御卒業、誠におめでとうございます。後期試験等の指導は明日以降も続きますが、曆上は、今日をもって、「お別れ」ということとなります。これまでの人生で皆さんは、たくさん笑い、悩み、時には涙したこともあるでしょう。特にこの一年間で経験した受験では、自分の人生を、自分で選ぶ最初の一步

必要なDNAをすでに手にしています。私たち日本人の最大の強みは、「自分の人生を自ら選択できること」。しかし、それは時にとても厳しいものです。確かに、変化や競争の激しい社会を生き抜くことは容易ではありません。そういう時は、一人で闘うのではなく、お互いの弱点を補完しあう「仲間」の存在を思い出してください。「報恩感謝」の理念を持ち、「利他的な」活動を続ける限り、目の前の厚い壁を「仲間」と共に打ち破っていけるはずです。皆さんは、

いわば、Comfort Zoneである茨城高等学校を巣立ち、新たなステージに立つわけですが、この先にあるステージは、皆さんにとつて更なる飛躍、成長の場になります。人は居心地の良い安全領域にいる限り、成長はできません。茨城中高での六年間、または三年間の生活で蓄えた力を思う存分発揮してください。皆さんのご多幸、ご活躍を心から祈念しております。 Best wishes!



門出
高校三年A組担任 坂本 佳朗

高一から関わって、皆さんの人柄の良さや学ぶ意欲の高さに、私自身が刺激を受けていました。コロナ禍で制限の多い中、各自が本当によく頑張りましたね。とは言え、ここまでは人生のほんの助走。ここから山ほどの楽しさや苦しさを味わうでしょうが、全てはあなたにとっての「磨き砂」です。この三年間を振り返る暇がないくらい、充実した日々を送ってください。



卒業おめでとうございます
高校三年B組担任 井上 奈穂

巣立つ皆さんを見送る嬉しさ、当たり前の日常がなくなる寂しさ、そんな思いでいっぱいです。放課後遅くまで勉強に取り組む、部活動に励み、やるべきは何事にも全力で取り組む皆さんからたくさんパワーをもらっていました。一人ひとりが本心に素晴らしい力を持っています。皆さんの成長を近くで見守ることができて、とても幸せな三年間でした。ありがとうございます。



これが運命か、さらばもう一度
高校三年C組担任 中山 佳紀

タイトルを見て笑う顔が目につかびます。ニーチェによれば、あらゆる既存の「価値」とされるものは全て、実はハリボテにすぎません。したがって生きる意味もありません。しかし、だからこそ、この社会に生きる「この私」の運命を引き受け、運命を愛し、新たな価値を創造せよと説きます。あなたがあなたの運命を、人生を愛せますように。卒業おめでとう。





卒業おめでとうございます
 高校三年D組担任 及川 純

振り返れば本当にあつという間の三年間でした。嬉しさと同時に寂しさも感じていました。

新しい世界へと羽ばたく皆さんへ。人と人との出会いを大切にしてください。笑顔で元気に過ごしてください。何気ない一日一日を誠実に過ごしてください。そうすればきっといいことがありますよ。
 皆さんの人生が素晴らしいものになりますように。



祝卒業
 高校三年E組担任 小林 秀樹

振り返れば仲間と切磋琢磨しながら取り組んだ勉強や部活などのよい思い出とともに若干の後悔の詰まった三年間であったと推察します。今日からは後ろを振り返ることなく、新たな門出に向けて前進してください。親や周り人からいただいた恩を自覚し他者への感謝を忘れないでください。後はなるようになります。応援しています。一年間ありがとうございました。



卒業おめでとう
 高校三年F組担任 沼生 詩織

毎年この時期になると「皆は川を流れる水みたいで、自分って川底の石みたいだなあ」と思っています。道標もろくすっぽない開けたところに、これから皆は出ていくんですね。

自由であることは楽しく、苦しいです。決めなきゃいけないことも沢山あります。疲れたときはちょっと振り返って、やって来た道のりと、そこで通り過ぎた色々のことを、思い出してみてくださいね。



道
 高校三年G組担任 小盛 栄一

この道を行けばどうなるものか
 どうなるものか危ぶむなかれ
 危ぶめば道はなし
 踏み出せば
 その一足が道となり
 その一足が道となる
 迷わず行けよ
 行けばわかるさ
 卒業おめでとう！



先生からのメッセージ



三年学年付 濱村 純平

皆さん、ご卒業おめでとうございます。想いは様々だとは思いますが受験を闘った経験は必ず今後の糧になります。選択した進路にいき向き合ったときに「ちよつと違うな。」と思うこともあるかもしれません。でもそれで良いです。やる気になればいつでも進路変更は可能です。大切なのは自分に正直でいること。充実した日々が待っていることを願って。



三年学年付 高橋 周作

卒業おめでとうございます。この学年に三年間携わり、英語の授業をはじめ、様々な場面で皆さんと交流できたこと、大変嬉しく思います。仲間同士で勉強を教え合い、それぞれの進路に向けて努力する姿には感銘を受けました。卒業後、新たな人間関係ができると思いますが、茨高でできた友人との連絡も絶やさず、支え合ってください。



三年学年付 戸崎 嘉

この三年間で「仲間」はできましたか？卒業して離れ離れになっても、仲間が悩んでいたら助けてあげてください。自分が悩んだときは仲間を頼ってください。そしてたまに会って、くだらない話で盛り上がりてください。何年後になるかわからないけど、きっと思う時が来るでしょう。高校三年間でできた仲間は一生の「宝」なんだなと。卒業おめでとう！



高校三年学年付

川島 祥司

いよいよ卒業です。茨城高校での三年間は充実したものになったでしょうか。いろいろ思うことはあるかと思いますが。私にはあつという間の三年間で、入学式が昨日のように思えます。これから新しい生活へスタートを切る事になります。茨城高校で学んだ事、得たことをぜひ生かして下さい。今後の活躍を祈っています。卒業おめでとう。



高校三年学年付

レイチエル・アシントン

Congratulations on graduating! It must be a very proud moment for you. All of the hard work you have put in for so many years has paid off. Wishing you good luck for the new beginning in life. May you reach all your goals.

～高校卒業にあたって～



三年A組

石川 櫻子

高校入学から三年、中学入学から六年。人生の三分の一をこの校舎で過ごしたと思うと、経た年月の温かな重み、新たな環境への不安と期待とが身に染みて感じられる気がします。学んだこと、内緒話をしたこと、ぶつかり合ったこと、嬉しくて飛び跳ねたこと。そんな記憶ひとつひとつがこれから私たちを支えていくのでしょうか。茨城中高で出会ったすべての人々に感謝します。三年A組の教室は、間違いなく私の青春の代名詞です。



三年E組

鈴木 拓陸

長期化するコロナ禍でこの三年間はたくさんさんの活動に制限があり、楽しみにしていた行事の中止や延期が相次ぎました。最後の文化祭は一般公開することができ、クラスが団結して準備も当日も頑張りました。そこで当たり前と思っていた日々の大切さや変化に対応する必要性に気が付きました。その中で変わらず支えてくれた先生方と家族には感謝しています。そして友人にも恵まれ楽しい日々を過ごせました。みんなありがとう。



三年B組

粉川 太陽

貴方がこれを読んでいるということは、二十三期生が卒業したということです。今振り返ってみると、茨高の青春って、すごく密だったんだと感じます。さて、文字数に限度があるので言いたいことだけ言います。先生方、どんなときも愛をください。誠にありがとうございしました。同志諸君へ、茨高での思い出はみんなで叶えた物語です。そして、この物語の続きは貴方自身で描いていく必要があります。だからよお止まるんじゃないぞ。



三年F組

井坂 京愛

コロナの影響で私達の高校生活は思い描いていた通りには行きませんが、そんな中でも充実した毎日を送ることができたのは間違いなく周りの人達のおかげです。

「一期一会」これは一生に一度の大切な出会いという意味で使われます。また、この出会いは人との出会いに限らず、技術、趣味などの出会いの事も言うそうです。茨城高校での沢山の出会いを大切に、これからもまた素敵な出会いができる事を願っています。



三年C組

鈴木 杏梨

私たちは、国際教養コース一期生ということもあり試行錯誤の日々を過ごしたように思います。特にコロナ禍での留学は、想像を超える困難がありました。先生方や保護者の皆さんの協力が無ければ成し遂げることができませんでした。何より、どんなときも互いに切磋琢磨し、高め合える十四人のクラスメートに出会えたことが一番の財産です。今後はそれぞれ別々の道を進みますが、一期生としての誇りを胸に歩んでいきたいです。



三年G組

小澤 優介

一度きりの高校生活に冬が訪れた。明けぬ休校。制限との葛藤。沢山のことを経験した。今思えば、「いつてらつしやい。」その言葉で毎日送り出してくれた両親が三年間、どんな日も心の支えとなっていた。

また、かけがえのない茨高生と最後まで信じ続けてくれた先生と出会えたことに心から感謝したい。冬が訪れれば、春は必ず訪れる。そのことを信じて今日、私たち二十三期生は卒業します。沢山のご厚情をありがとうございました。



三年D組

小宅日奈子

高校三年生の皆さん、ご卒業おめでとうございます！ 高校三年間が丸々コロナの渦に巻き込まれるというイレギュラーな日々の中でも、こんなに楽しく、充実した毎日を送ることができたのは、茨城高校の先生方、友達、そして家族の支えがあったからこそだと強く実感しています。大変お世話になりました。最後に、かけがえのないこの三年間を、一生忘れることのできない最高の思い出にしてくれたみんな、本当にありがとう。





中学卒業にあたって



三年学年主任
長谷部将司

中学三年生の皆さん、卒業おめでとうございます。

入学してからの三年間はコロナに始まりコロナに終わるといふ、それこそ過去に誰も経験したことのないような困難なミッションの連続でした。それでも皆さんはめげることなく、一つ一つ課題を乗り越えながら歩みを進め、その結果として今この場に立つことができたのです。こんな経験をした中学三年生はこれまで誰もいなかったはずで、十年・二十年后に振り返れば、この三年間は決して無駄ではなかった、むしろ今後の人生を充実して生き抜くための武器を手に入れたと実感できることを確信しています。「人間万事塞翁が馬」、禍福は糾える縄の如し」、以前もどこかに書いたような気がしますが、このような故事成語が何千年もの間消えずに残るのは、その中に紛うことなき真実があるためです。どんな経験も全て自身の糧になります。自信を持って中学課程を卒業しましょう。



三年A組担任
吉地 克弘

三年前の入学式。心持ち緊張した諸君の顔にはまだあどけない幼さがありました。教室の後ろの黒板にある毎日の時間割を書き欄、そこの手で届かないのではと思った担任は木の踏み台を用意しました。あれから三年、今日は卒業式。担任の背丈を超えた諸君もいて、大きくなったなど感慨深いものがあります。担任の役目は心を育てることでした。踏み台のように諸君を支えながら。諸君は心も大きく育っているでしょうか。



三年C組担任
阿久津一将

皆さんはコロナ禍で入学し、我慢を強いられてきました。そのため、「たくさん我慢して可哀想」と幾度となく言われてきたことでしょう。高校生になっても、この状況は変わりません。しかし、ルールを守りながら、自分たちで楽しさを生み出すことが皆さんならできるとは思っています。楽しさは誰から与えられるものではなく、自分で生み出すものです。最後にこの言葉を贈ります。「置かれた場所で咲きなさい」。卒業おめでとう！



三年B組担任
田中 優志

先日、高校部活の同期で集まりました。当時、彼女ができた友達を祝ってプールに落ちた話、部長の誕生日にお金を出し合っとうまい棒を千本買った話；で盛り上がりました。大人になった今、私は「高校でさ」と語り合える友人と思いついてくれる思い出いっぱい三年間になりますように。卒業おめでとう。



三年D組担任
荻谷 英子

ご卒業おめでとうございます。あつという間でコロナ禍での三年間となり、思い描いていた中学校生活と少し違った学校生活。そんな中でも日々の授業や部活動、行事を通して大変さも伴いましたが、明るさ、柔軟な対応力、前向きな姿勢を感じました。皆さんの姿から私は勇気をもることが多かったです。感謝しています。四月から高校生。何事にも責任が伴います。これからは更に本気に取り組み、「なりたい自分」を追求して下さい。今後も応援しています。



三年学年付
石原 伸一

この三年間で一つだけ悔いが残りませんでした。それは、皆と一緒に研修旅行に行けなかったことです。病院で自分の中学時代に行った修学旅行を思い出しながら、皆が奈良・京都で楽しんでいる姿を思い浮かべていました。一月に職場復帰した時、皆は温かく迎えてくれました。本当にありがとう。そんな皆に贈る言葉、「健康であれば、何だってできる！」



三年学年付
秋山 崇

ご卒業おめでとうございます。皆さんは、授業で高校の内容を学び、部活で高校生と共に活動しているため、もしかすると今までと何が異なるのかと感じているかもしれません。しかし高校では進路選択があります。進路選択には正しい答えはありません。自らの意思で決めたことが答えとなります。中学の三年間で得た経験をもちに、自らの意思を持って、高校生活をおくることを期待します。



三年学年付
高橋 尊代

ご卒業おめでとうございます。中学校生活の楽しかったこと、悲しかったこと、その中から学んだ全てのこと、今後皆さんが歩む新たな道に繋がっていることでしょう。高校生になっても、もつと多くのことを経験して、より一層心豊かに逞しく成長していつてくれることを願っています。失敗を恐れずに、自分らしく、何事にも挑戦してみてください。これからも応援しています。



3年間を振り返って



三年A組
柳田 晴輝

入学時は長く感じていた卒業が間近になり、四月から高校生になります。コロナで入学式翌日から休校になってしまい不安もありましたが、無事に卒業することができそうです。そのような中でも先生方のご尽力のおかげで体育祭、研修旅行、クラスマッチなどのイベントが開催でき、クラスの絆を深めることができました。高校生になると文化祭という大きなイベントがあります。文化祭は自分たちで作るものなのでとても楽しみにしています。また、校舎が高校校舎に変わり、窓からの景色、さらには学習内容や日常生活などの景色も変わります。このような新しい景色の中でプラポーンな高校生活を送りたいです。



三年B組
奥田 さくら

卒業にあたり、中学校三年間を振り返って最初に出てくるのは入学直後の休校期間です。その間、家族以外の人と話さない日々が続いていて、学校で友達ができないんじゃないかと不安になりました。でも実際学校に行ってみると、友達が出てきて楽しい学校生活を送ることができました。今はクラスが離れていくけど休み時間に話したり、一緒に勉強したりしています。高校に入学したら同じ部活に入る友達もいるし、勉強を教え合える友達もいます。高校生になってもお互いに高めあつて、迷惑をかけたりかけられたりできる友達を大切にして残りの三年間を過ごしていきたいと思います。



三年C組
高松慶太郎

私達はコロナ禍の真っ只中でこの茨城中学校に入学しました。入学当初は、コロナウイルスの影響で分散登校から始まり今まで、私達は多くの行事と時間を失いました。この三年間を熟語で表すと「努力」です。私はこの三年間勉強と部活が両立できるようにしてきました。これはそう簡単なものではなく、努力をしたからこそどちらも結果がついてきました。また、三年の体育祭では多くの人が中心となり、素晴らしいものになりました。私達は多くの行事を実施できなかった分、その行事をしたときに得られるものは大きかったと思います。私はこの三年間で多くの事を得られたと思います。



三年D組
田中 俊成

本当にあつという間の中学生生活でした。この三年間で学んだことや思い出に残ったことがたくさんありました。また、たくさんの友達に恵まれ、とても楽しい毎日を送ることができました。その友達たちに負けないようにと必死に勉強したのもいい思い出です。高校生になると、勉強も学校生活もより大変になると思うけれど、一日一日を大切にしながら、より一層成長できるように頑張りたいと思います。このコロナ禍の中、行事なども行いながら思い出に残る中学校生活を送れた私は本当に恵まれていると思います。その感謝を忘れずに、これから始まる高校生活も一生懸命過ごしていきたいと思っています。



- | | | |
|--------|-------|-------|
| 茨城中学校 | 高山 純子 | 川又 理紗 |
| | 皆川 泰子 | 小田倉香織 |
| | 馬上 浩子 | 赤津 宏美 |
| | 成田 知代 | 雨谷恵美子 |
| | 海老沢美雪 | 四倉 倫子 |
| | 大山かおり | 青木雄二郎 |
| | 菅原 友紀 | 滑川 温子 |
| | 深谷恵梨花 | 石井 稔子 |
| 茨城高校 | | |
| 工藤 直美 | 佐藤恵美子 | |
| 西 佳菜子 | 永島 直美 | |
| 清水 裕美 | 佐藤奈津子 | |
| 岩沼 三恵 | 中野貴美子 | |
| 富田めぐみ | 石川 智恵 | |
| 野口真理子 | 宮田 夕子 | |
| 小石川由起子 | 柴野 彩子 | |
| 西念 美紀 | 大淵 幸子 | |
| 高野 瞳 | 川又和賀子 | |
| 金 明真 | 小林 恵 | |
| 須田 純子 | 榊原 直美 | |
| 中山 洋子 | 青木 恵巨 | |
| 中山 優子 | 矢部 真弓 | |
| 中矢 彩子 | 久保田瑠美 | |
| 白田 優美 | 三原 美香 | |
| 竹内 瑠味 | | |

令和四年度文化広報委員